

〇〇市より
¥9000
助成があります

〇〇市民の40歳以上の女性には
約0000円の助成があります。

乳がん検診（マンモグラフィ）は個人診療の場合、1万円を越える高価な検査ですが、検診日に40歳以上の〇〇市民の女性で、昨年度〇〇市の乳がん検診を受けてない方が市の検診を受けると、市から約0000円の助成を受けていることとなります*。（自己負担0000円）。

検査費用 約 **00000** 円

助成金 ー 約 **0000** 円

自己負担金 **0000** 円

※ 現金が支給されるわけではありません

受診予約メモ

〇年度乳がん検診受診の**最終申し込み締め切り日**は平成〇〇年〇月〇〇日（〇）必着、**検診受診期間は平成〇〇年〇月〇〇日までです。**今年度の検診の申し込みはお済みですか？ご希望の場所と時間で受けられるようにできるだけ早く申し込みをしましょう。

検診場所の電話番号

医療機関

日時

メモ

〇〇市 福祉保健部 健康推進課
〒000-0000 〇都〇〇市〇〇町 0-00-0 健康会館内
電話：000-0000-0000 FAX：000-0000-0000

今年の乳がん検診

受診計画カード

0000年度の乳がん検診

40歳を越えたら2年に1度、乳がん検診

〇〇区

受けてください

乳がん検診

命に関わる
とても大切な検診です

日本人女性の20人に1人が乳がん!

近年、日本人女性の20人に1人が乳がんにかかると言われていいます。乳がんは40歳の女性が最もかかりやすいがんです。

乳がんは40歳～50歳の女性の がん死亡率第1位

乳がんは転移すると致命的なことにもなりかねません。年間に1万人近くの日本人女性が乳がんで命を落としています。

早期のうちに治療すれば約90%治ります

がんが検診でみつかるほど大きくなり、そして早期がんから次の病期(ステージ)であるII期に入るまでの期間は約2年弱であるため、早期で発見するためには2年に1度、検診を受けることが大切です。

STEP1 検診までの準備



検診の申し込み

はがきか封書で申し込みます。受診票が折り返し郵送で送られてきます。

申し込み締切：平成〇〇年〇月〇〇日(〇)必着

記入事項：「乳がん検診申し込み」、氏名(フリガナ)
生年月日、住所、電話番号

送り先：〒〇〇〇-〇〇〇〇
〇〇市健康推進課
〇〇市〇〇町〇-〇-〇 健康会館内

今年度の受診票やクーポン券がすでに手元にある方は申し込みの必要はありません。昨年度〇〇市の乳がん検診を受診した方は今年度は受診できません。



指定医療機関に予約の電話

受診票が届いたら、ご希望の〇内指定医療機関に電話して検診の予約をします(指定医療機関は同封のリスト参照)。今年度の受診最終締め切りは平成〇年〇月〇日です。



〇〇〇-各指定医療機関

STEP2 検診を受ける



問診

自覚症状等についてお聞きします



視触診

医師が乳房を視触して、しこりがないか調べます



マンモグラフィ

マンモグラフィという装置を用いて、乳房をX線撮影します



自己触診法の指導

自己触診の方法を説明、指導します

STEP3 結果の確認



後日、受診した医療機関に検査の結果を聞きに行きます